

環境調査結果のお知らせ

平成28年11月16日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は20.3~22.3℃で、前回調査時(H28.10.21)と比較して全層で2.9~3.5℃下降していました。

塩分は27.8~32.1で、前回調査時と比較して全層で0.2~8.3上昇していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は6.2~6.6mg/lで、前回調査時と比較して表層から1m層で0.6mg/l減少、2m層から底層で0.7~1.2mg/l増加していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.1mでした。

検鏡の結果、二枚貝類に有害なミリオネクター・ルブラが最高で3cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.10.21)	
			差(今回-前回)
0m	20.3	23.7	▲ 3.4
1m	22.2	25.1	▲ 2.9
2m	22.3	25.7	▲ 3.4
B-1	22.3	25.8	▲ 3.5

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.10.21)	
			差(今回-前回)
0m	27.8	19.5	8.3
1m	31.0	23.8	7.2
2m	31.9	30.0	1.9
B-1	32.1	31.9	0.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.10.21)	
			差(今回-前回)
0m	6.3	6.9	▲ 0.6
1m	6.2	6.8	▲ 0.6
2m	6.5	5.8	0.7
B-1	6.6	5.4	1.2

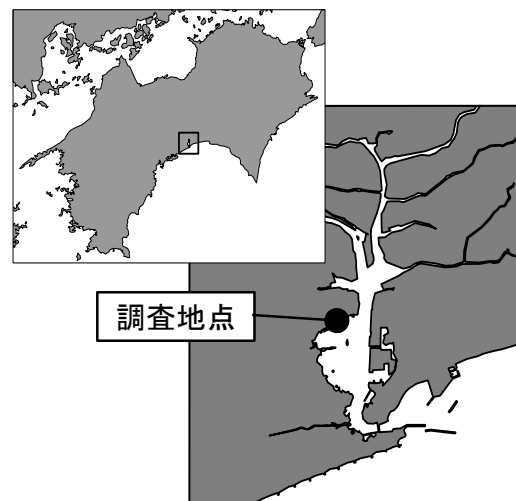


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.8	3.9
透明度	2.1	2.5

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ミリオネクター・ルブラ	ヘテロシグマ・アカシオ	珪藻類
0	0	0	550
1	2	0	300
2	3	0	950

漁業被害が想定される細胞密度

- ・ミリオネクター・ルブラ:  
10cells/ml(貝類の赤変化)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>